

スピードスケート金メダリスト 高木美帆さん “健康のためにスポーツを” 札幌医科大学でスポーツ医学セミナー

2026年7月7日（火）

7月7日（火）、幕別町出身・スピードスケートでオリンピック日本女子最多の10個のメダルを獲得した高木美帆さんを招いたセミナーが札幌医科大学で行われました。トップアスリートの経験を市民の健康づくりに役立ててもらおうと企画され、HTBと札幌医科大学との包括連携協定事業の一環です。

トークセッションで高木さんはスポーツ医学をテーマに自身の経験を交え、「体を無茶な使い方をしないのを大事にしている、自分の体が資本だからこそ動きも大切にすることで、体を大切に扱ってあげる」とし、競技としてだけではなく、健康のためにスポーツを身近に感じてほしいと話しました。更に「きょうからでも明日からでも何か新しいスポーツに取り組んでもらえたら」と抽選で選ばれたおよそ300人の観客に呼びかけていました。

セミナーは大盛況で高木さんは「スポーツに関わるようなイベントを北海道でやるのは現役を引退して初めて。気恥ずかしさもありながら、熱心に聞いてくださる方がいることにうれしさを感じる時間でもありました」と感想を寄せました。



左から)福永裕梨アナウンサー、札幌医科大学 スポーツ医学講座 渡邊耕太教授
高木美帆さん、札幌医科大学 山下敏彦理事長・学長



左から)寺内達郎社長、高木美帆さん
札幌医科大学 山下敏彦理事長・学長

